

# 被保険者および被扶養者の現況書

この現況書は、被扶養者の認定にあたり生計維持関係の立証書類として提出していただくものです。公平な認定をするための重要な資料となりますので、下記項目に事実をありのままお書きください。また、記載された事柄について他の目的に利用することは一切ありません。

扶養対象者の氏名： \_\_\_\_\_ 続柄： \_\_\_\_\_ 年齢： \_\_\_\_\_ 歳

## 1. 被保険者の収入

- ① 給与収入 年収： \_\_\_\_\_ 円  
② 給与以外の収入 無 ・ 有 (種類： \_\_\_\_\_ 年収： \_\_\_\_\_ 円)

## 2. 被保険者の家族構成 (同居・別居を含め、兄弟姉妹等全員についてご記入ください)

氏名	続柄	年齢	同別居	職業	月収	住所
			同・別			
			同・別			
			同・別			
			同・別			
			同・別			

## 3. 扶養対象者が申請前に加入していた健康保険の種類

- 健康保険組合・全国健康保険協会 (協会けんぽ)  
国民健康保険  
共済組合  
任意継続  
いずれにも加入していなかった

## 4. 扶養申請理由

- 被保険者が就職したため  
被保険者以外の被扶養者となっていたため  
国保より指示を受けたため  
雇用形態の変更により被保険者資格を喪失したため  
雇用保険の失業給付を受給終了したため  
退職したため (※65歳未満の方は5.を回答してください。)  
その他 ( \_\_\_\_\_ )

## 5. 雇用保険失業給付受給状況

- 現在受給中 受給期間延長中  
現在申請中 受給期間延長手続中  
申請せず 雇用保険未加入

## 6. 扶養対象者の続柄が父母 (義父母)、祖父母の場合

- ①配偶者の有無 有 (配偶者の年収： \_\_\_\_\_ 円)  
無 (離婚 ・ 死別)

## 7. 扶養対象者の収入の状況

- ①パート・アルバイト収入 無 ・ 有 (月収： \_\_\_\_\_ 円)  
②年金・恩給等の受給 現在受給中  
種類： 老齢年金 ・ 遺族年金 ・ 障害年金 ・ その他 ( \_\_\_\_\_ )  
現在受給していないが今後受給できる (申請予定 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月)  
受給権なし (理由： \_\_\_\_\_ )  
③傷病手当金・出産手当金の受給 無 ・ 有  
④その他の収入 無 ・ 有  
I.自営業・農業等 年収 \_\_\_\_\_ 円  
II.家賃・不動産等 年収 \_\_\_\_\_ 円  
III.利子・配当金等 年収 \_\_\_\_\_ 円  
IV.その他 年収 \_\_\_\_\_ 円

## 8. 別居している場合

- ①扶養対象者の住居の状況 持家 ・ 借家 ・ 社宅 ・ その他  
1ヵ月の維持費・賃貸料 \_\_\_\_\_ 円  
②扶養対象者の1ヵ月の生計費 (家賃含む) \_\_\_\_\_ 円  
③被保険者からの送金額 月 \_\_\_\_\_ 円  
④被保険者以外の方からの援助 無 ・ 有 (続柄： \_\_\_\_\_ 月額： \_\_\_\_\_ 円)  
⑤被保険者と別居している理由 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

## 9. 被保険者が扶養することになった経緯 (※具体的にご記入ください。)

(これまでの状況)  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
(今後扶養する理由)  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

上記のとおり相違ありません。

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

被保険者証の記号 \_\_\_\_\_ 番号 \_\_\_\_\_

被保険者名 \_\_\_\_\_ ㊞